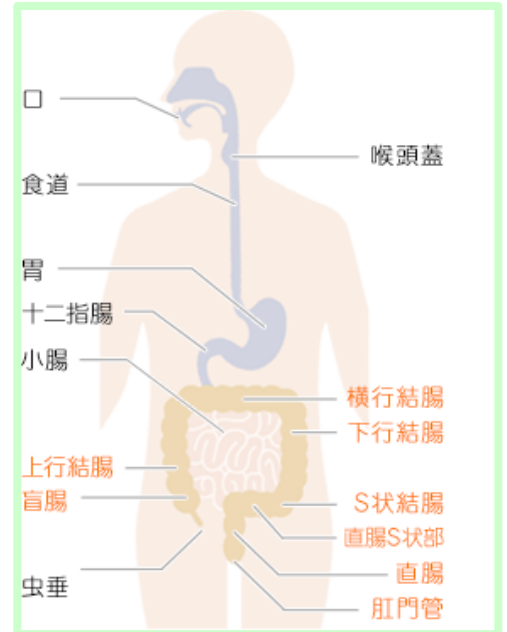


●大腸がんってどんな病気？

日本人の死因で、もっとも多い病気はがんです。その中でも大腸がんは、食事の欧米化、とくに動物性脂肪や蛋白質の過剰摂取などにより、日本でも近年急速に増えています。臓器別の死亡者数で女性は1位・男性は3位と上位に入ります。

大腸は消化吸収が行われた食べ物の最終処理をする消化管で、主に水分を吸収します。長さは約1.8mで口側から肛門側に盲腸、上行結腸、横行結腸、下行結腸、S状結腸、直腸に分けられます。この部位に悪性腫瘍が発生した場合に大腸がんと呼びます。



●早期の大腸がんでは自覚症状はなし

大腸がんの発生の仕方には、2つあると考えられています。1つは、大腸の壁のもっとも内側にある粘膜にできたポリープ(良性の腫瘍)が、がんに変化する場合です。もう1つは、粘膜から直接がんが発生する場合です。粘膜より深いところまでがんが広がっていないうちは、早期の段階です。早期の大腸がんの場合、自覚症状はほとんどありません。粘膜を越えて、がんが大腸の壁の外側に向かって広がるにつれて、症状が現れるようになります。

排便の変化…血便(血液が混じった便)が出る・下血(げけつ:肛門からの出血)が起きる・
便が細くなる・下痢と便秘を繰り返す・便が残っている感じがする
お腹の変化…お腹が張っていると感じる・腹痛が起きる・お腹にしこりがある
その他の変化…貧血が起きる・嘔吐(おうと)する・急に体重が落ちている



●大腸がんの予防

大腸がんを完全に予防する方法はありません。しかし、生活習慣に関わる大腸がんのリスク要因として、野菜や果物の摂取不足、肥満、喫煙などが挙げられています。

1)洋食中心から和食中心に

近年、洋食が増えてきましたが、動物性蛋白や脂肪が多く、食物繊維が少ない食事です。脂肪が多いと過酸化脂質に変化し、これらが腸内に滞留することも大腸がんの遠因になると考えられています。肉より魚、魚より大豆、洋食より和食、といったことを心がけることが大切です。

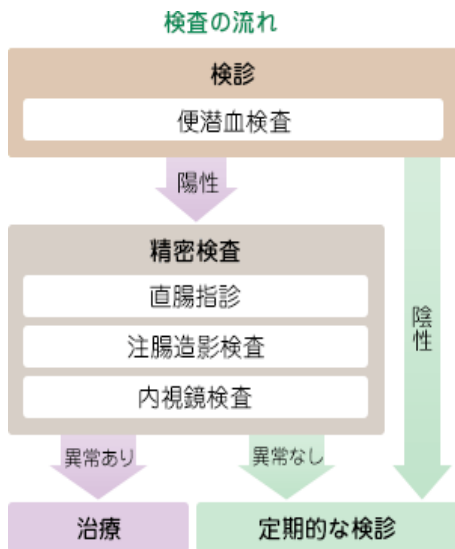


2)やっぱり禁煙!

喫煙と大腸がんの発生も密接に関係しているといわれています。食後の一服が止められない、という気持ちにお別れして、適切な禁煙治療を行っていくことは、大腸がん予防にとっても非常に効果的です。

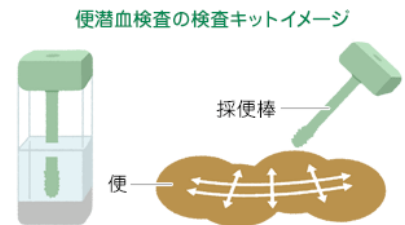


●40 歳を過ぎたら、年に1度は大腸がん検診へ



大腸がんを予防する方法はいろいろ研究されていますが、完全に予防する方法はありません。そのため、無症状の時期に発見することが重要となります。

大腸がん検診では主に問診と便潜血(べんせんけつ)検査を行います。大腸のがんの組織はもろいため、がんがある部分を便が通過する際の刺激によって、容易に出血します。この便に混じったわずかな血液を検査する方法が便潜血検査です。便の表面をこすり取って採取する棒状の部分と、便を保管する容器が一体化した検査キットを使用します。



●より詳しい大腸がん検診は？

痔のために検査の精度が低い方、家族に大腸がんをお持ちの方、便潜血検査より詳しく調べたい方は便潜血検査だけでなく、その他の検査を合わせて受けられることをおすすめします。

直腸指診

肛門から直腸へと指を入れて、腫瘍がないかを直接触って確かめる検査です。



採血(腫瘍マーカーや遺伝子検査)

体のどこかにがんがある場合に異常値を示す血液検査で、消化器のがんの有無がわかります。



内視鏡検査

先端に小型カメラが付いている内視鏡という細長い管状の医療機器を、肛門から入れて行う検査です。大腸の内部を映し出すモニター画面を見て、がんや大腸の状態を詳しく調べることができます。細胞の採取や小さな腫瘍を切除することもできます。



注腸造影検査

バリウム(画像をはっきりと映し出すための薬)と空気を肛門から注入し、大腸のレントゲン撮影を行う検査です。レントゲン写真では、がんの位置や大きさ、大腸の状態などを確かめることができます。



当施設では採血(腫瘍マーカーや遺伝子検査)、内視鏡検査を行っております。オプション検査としてご利用ください。

腫瘍マーカースクリーニング	CEA・CA19-9・AFP の3種類の腫瘍マーカーを測定	¥5,000[税別]
マイクロアレイ血液検査	がんなどの異物に対する体の反応を遺伝子レベルで測定	¥90,000[税別]
S状内視鏡検査	肛門からS状結腸までの大腸を内視鏡で観察する検査 《高槻病院にて検査》	¥15,000[税別]
全大腸内視鏡検査	肛門から盲腸までの大腸全体を内視鏡で観察する検査 《カーム尼崎健診プラザにて検査》	¥35,000[税別]

バックナンバーはホームページよりダウンロードできます。

定期購読を希望される方や内容についてのご質問がございましたらお気軽にお問い合わせください。